

中部エリアコミュニティセンター指定管理者制度 総合評価（施設所管課による評価）

【評価対象施設】 中部エリア・八雲東・北部

【指定管理者名】 小学館集英社プロダクション・HCMグループ

【評価対象年度】 令和2年度

【施設所管課名】 コミュニティ推進課

施設のサービス水準の視点 コメント

- ・施設利用率は、中部エリアコミュニティセンターでは、40%を超え目標も前年比10.78%の減、八雲東コミュニティセンターでは、29.2%で前年比5.91%の減、北部コミュニティセンターでは、19.6%前年度比1.24%の微増となっているが、コロナ禍の中新しい試みとして、講座の動画配信やインターネットでの参加型イベント（オンライン七夕）等を行いセンターに来れない方への事業展開したことは評価する。
- ・施設面に関しては、八雲東・北部コミュニティセンターが施設の老朽化のため不満が多いと感じられるが、修理・改修・備品の充実等に努めていただきたい。
- ・利用者アンケート調査における総合評価から見ると3センターともBレベル（やや高いレベル）であったので、より高いレベルになるよう努めていただきたい。

収支状況 コメント

臨時休館等で生じた予算を流用し、事務用品費として、コロナウイルス対策物等を購入、配置することにより感染防止対策を行った。

市（施設所管課）による総合評価

- ・施設利用率は、前年に比べ減少傾向にあったが、新しい試みとして、稼働率へは反映されていないが、講座の動画配信やインターネットでの参加型イベント等を行いセンターに来れない方への事業展開をしたことは評価する。
 - ・利用者アンケート調査の結果を見るとBレベルであったこと。
- 以上のことからこの評価とした。

総合評価

B

総合評価区分

- A：協定事項等を上回る水準で施設運営がされ、大変良好なサービスが提供されている
- B：概ね協定事項等の水準どおり施設運営がされている
- C：協定事項等の水準以下であった